

グリーンサイド東青梅自治会  
地域の課題解決プロボノプロジェクト  
最終報告

2019年2月16日

# 活動内容

(注) GS：グリーンサイド東青梅自治会、PB：プロボノチーム

日時	内容、出席者	摘要
10月13日	キックオフミーティング GS：会長 PB：興津、入子、小山、中祖	●自治会からの依頼事項の確認 ●依頼事項を受けたPBからの作業内容の提案
10月27日	資源回収の見学 自治会役員会 GS：会長 PB：興津 自治会活動ヒアリング GS：会長、会計 PB：興津、奥田	●自治会の環境関連活動の視察 ●（グラウンドゴルフ練習の見学は雨天中止）  ●PBより、提出されたマンション居住者の属性分析等を説明、提案
同上	第八支会事務局長との面談	●青梅市、第八支会の活動状況を聴取
同上	コミュニティ文化祭見学	●自治会の親睦・交流活動の視察
11月3日	自治会活動ヒアリング GS：会長、副会長、会計、環境美化指導員、 前会長 PB：興津、入子、中祖	●自治会役員との質疑応答 ●活動報告を分析した結果の報告 ●自治会のニーズと今後の方針及びスケジュールの確認と共有
12月16日	中間報告 GS：会長、副会長、会計、防災対策委員 PB：興津、入子、奥田、中祖 サービスグラント：北詰	●中間報告書に基づき意見交換

# プロボノチームの課題認識と提案

はじめにーGS自治会の強み、弱み、可能性、脅威

1. 活動分析ー自治会活動を維持可能な水準にしていくための課題認識と提案
2. 属性分析ー自治会への参加拡大のための課題認識と提案
3. 財政分析ー財政上の問題はないことを見える化
4. 自治会役員会運営ー新たな取り組みのためになすべきこと

# はじめにーGS自治会の強み、弱み、可能性、脅威

プロボノメンバーによるグリーンサイド東青梅自治会の分析（SWOT）

強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンパクトで小回りが利く</li> <li>・親睦・交流が充実している</li> <li>・対象世帯が同じ建物に居住しているため、自治会の提供できる機能が発揮しやすい</li> <li>・グラウンドゴルフが強い</li> <li>・財政状況に問題なし</li> </ul>	弱み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会業務に対し役員負担が大きい</li> <li>・自治会員が少ない</li> <li>・親睦・交流イベントは多いが、高齢者向け、子供向けイベントは多くない</li> </ul>
可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンション自治会であり、GS住民のニーズを的確に把握できれば、満足度の高い自治会機能を発揮でき、自治会員の増加も期待できるのでは（特に、高齢者に対する相互扶助）</li> <li>→子供世代、高齢者世代を含む全世代参加の活動</li> </ul>	脅威	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会機能の担い手である役員の不足。今後の自治会運営に支障が生じる可能性がある。</li> <li>・特に会長が果たしている役割について、代替が必要になった場合に対応可能か</li> </ul>

- 「親睦・交流」分野を中心に活発に活動。熱心な役員による支援で可能に
- 他方、現役員が就任期間が長期化。今後の自治会運営への支障が懸念
  - 活動の規模と、担い手の不整合が生じている
  - 今後を考える上で、「活動規模の見直し」と「担い手の拡大」の検討が必要
- 小規模マンション自治会として特性を活かした可能性を追求すべきでは
  - ニーズを把握し、その期待に応えることが比較的容易
- 上位団体でなく、マンション住民本位での自治会活動見直し

# 1. 活動分析

自治会活動を  
維持可能な水準にしていくための課題認識と提案

# 1)自治会の活動が維持困難な水準に達しているのではないか？

課題認識（2017年度活動報告に基づく）

- 2017年度の自治会活動数130
- うち必須活動は80(6割強)
- 必須活動一回あたり平均2.3時間参加、0.6時間準備
- 現在6人の役員で分担。会長単独で少なくとも44%を負担（参加時間ベース。補足資料2参照）。
- 平日の活動も半数近い。
- 新規役員にも参加を呼びかけやすいように、維持可能な水準へ見直しが必要

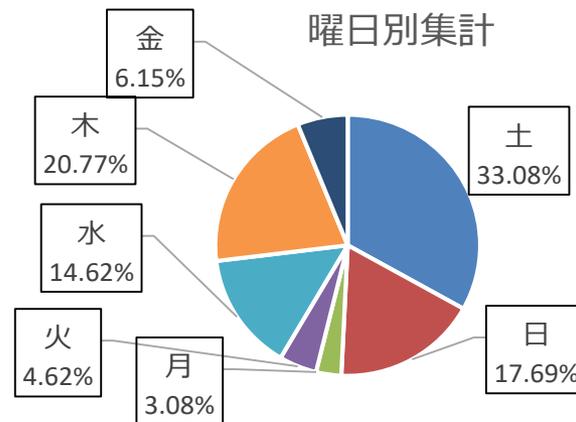
提案

- 活動の削減と自治会参加拡大呼びかけ（詳細次頁以降）

2017年度の自治会活動数、所要時間

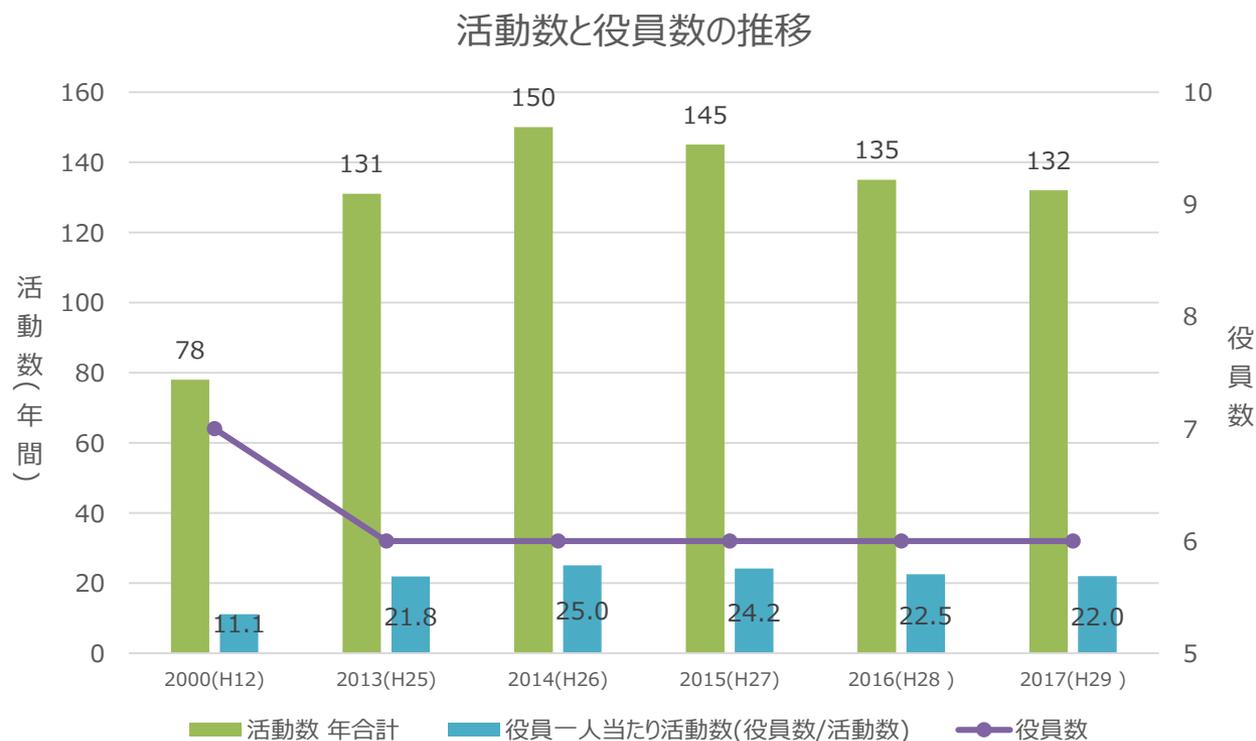
活動数	130
うち必須	80
うち任意	50
うち必須	61.5%
うち任意	38.5%

	参加時間	準備時間
所要時間合計(h)	311.1	80.1
うち必須	183.1	46.2
うち任意	128.0	33.9
うち必須	58.9%	57.7%
うち任意	41.1%	42.3%
一回当たり時間	2.39	0.62
うち必須	2.29	0.58
うち任意	2.56	0.68



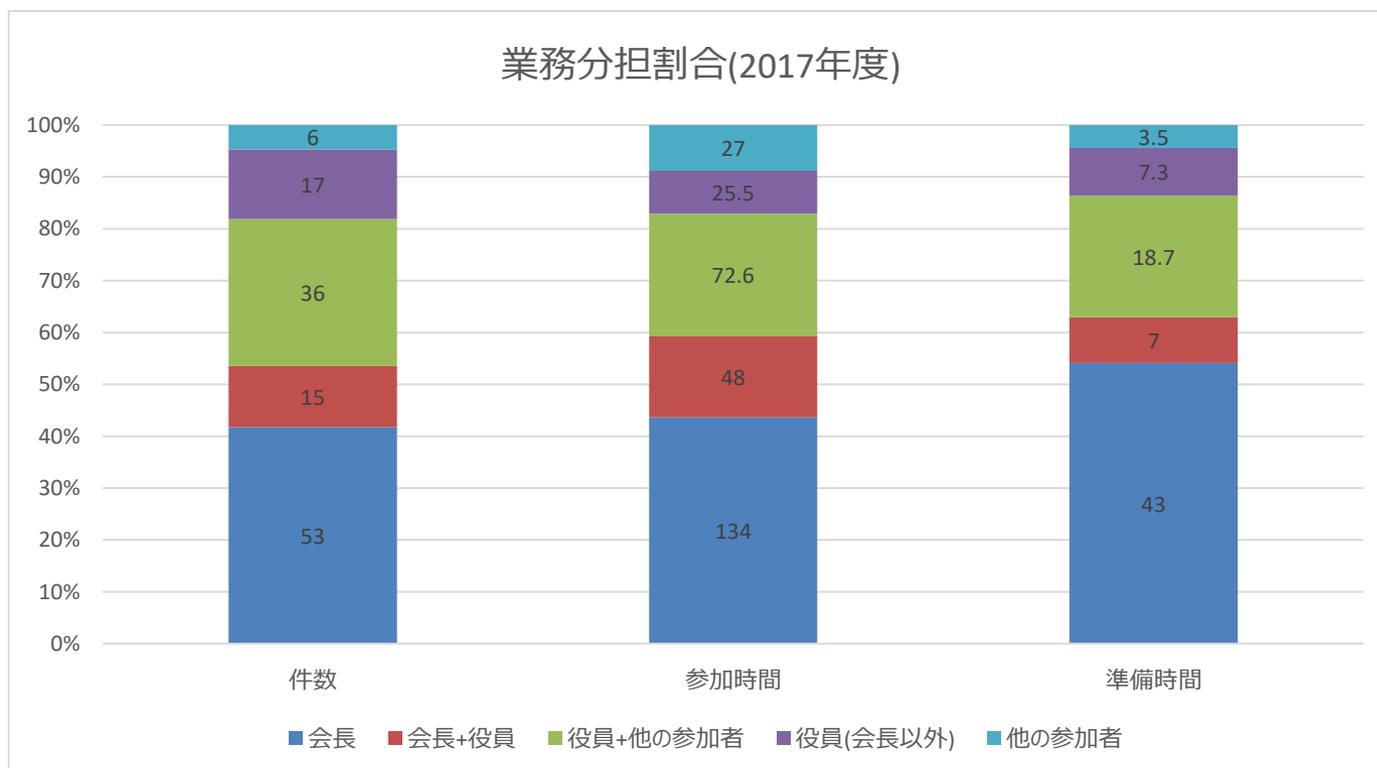
# 1)補足資料

- 2000年、2013～2017年の活動数の推移。
- 2000年の78件からピーク時には150件まで増加。現在は130件代で推移している。
- 2000年はカウント方法が異なる可能性がある(資源回収の記載がない。実施しているが記載していない可能性)が、2017年に記載のある、「4月小学校入学式」「9月小学校運動会」「グランドゴルフ」「子供たちに地域の歴史・文化を伝える～」などの記載がなく、明らかにイベント数が2000年より増加していることが考えられる。



# 1)補足資料 2

- 2017年活動報告記載の活動について、「該当者」を分析
- 会長単独では、少なくとも活動数で42%、参加時間では44%、準備時間では54%の負担。  
(注)「会長」以外の「役員」等のカテゴリーは複数名参加の場合もあるが、データの制約のため考慮していない。以下同じ。
- 「役員」としての業務にも参加しているため、会長の実際の負担は上記を上回る



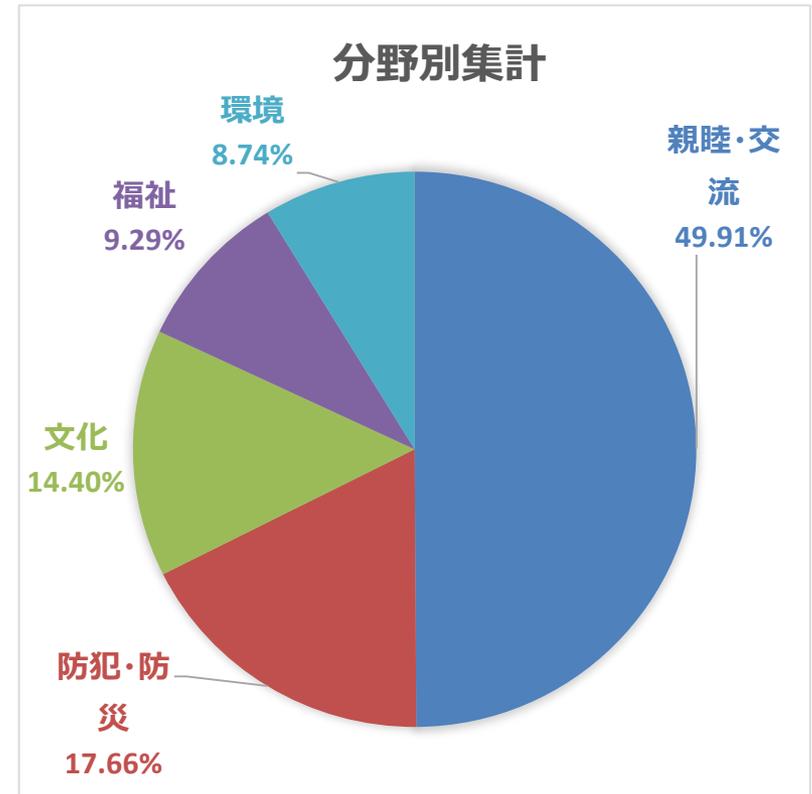
## 2) 「親睦・交流」のウェイトが高く、役員の負担が大きいが、効果は見合っているのか？

### 課題認識

- 「親睦・交流」のウェイトは50%弱（参加時間ベース）で最大。役員の負担が大きい。
- 特にスポーツ関連が多く、自治会員が必ずしも参加している訳でもないと思われ、受益者が一部に限られている可能性がある。
- 「親睦・交流」は福祉、防災等と比較して目的・成果がはっきりしない。
- 負担との比較で効果は小さいのではないか？ 殆どが第八支会イベントであり、支会でも負担と効果を検討すべきでは？

### 提案

- 活動、役員負担および受益者を分析し、効果が低いものを絞り込む。
- 第八支会活動のバランスも考慮しつつ、基本は自治会本位で検討。



## 2)補足資料

- 「親睦・交流」活動において、ビーチボール（5月）、ソフトボール（9月）、運動会（10月）、グラウンドゴルフ（11月）、インディアカ大会（2月）を第八支会で実施。
- マンション居住者の参加が少ない活動については運営に参加しないことも一案。
- 将来的な参加は、具体的なニーズが生じた時点で再検討する。

		活動内容	該当者	受益者	重要度	参加時間	準備時間
4月	6	青梅市立第四小学校入学式	会長	小学校	中	2.0	0.1
	29	第66回青梅市立第四小学校PTA定期総会	会長	小学校PTA	中	2.0	0.1
5月	10	自治会長・球技推進委員・正副体育部長による合同会議	会長、体育部長	体育部長と自治会長	高	1.0	0.5
	20	第八支会体育振興会正副体育部長懇親会	体育部長	体育部長・支会三役	中	2.5	0.5
	21	第35回四小学区ソフトボール大会	選手、役員、応援	地域住民	中	10.0	1.0
	21,22	平成29年第八支会研修視察	会長	第八支会内自治会長	高	33.0	0.5
	31	ビーチボール大会打合せ会議	体育部長	大会参加者	高	1.0	0.5
6月	3	第八支会内自治会三役懇親会	会長、副会長、会計	自治会	中	2.0	0.5
	25	第18回第八支会ビーチボール大会【BCブロック準優勝】	選手、役員、応援	地域住民	中	7.0	0.5
7月	8	東青梅2丁目合同会議(第2回)	会長、役員	関係自治会員	中	2.0	0.1
	19	第八支会市民運動会第1回合同会議	会長、体育部長	大会参加者	高	2.0	0.5
8月	16	ソフトボール大会打ち合わせ会議	体育部長	大会参加者	高	1.0	0.5
	23	第八支会市民運動会第2回合同会議	会長、体育部長	大会参加者	高	2.0	0.5
9月	9	東青梅地区環境美化委員会親睦研修旅行	環境美化指導員、推進員、会長	環境美化委員	中	10.0	0.3
	17	第八支会第39回ソフトボール大会	選手、役員、応援	地域住民	中	10.0	0.5
	27	第八支会市民運動会第3回合同会議	会長、体育部長	大会参加者	高	2.0	0.5

2017年上期活動報告書より「親睦・交流」活動のみ抽出  
 青色塗りつぶしは「受益者が自治会員、マンション住民と考えられる活動」

## 2)補足資料

期 日	活動内容	該当者	受益者	重要性	参加時間	準備時間	
10月	4	グランドゴルフ大会打合せ	体育部長	大会参加者	高	1.0	0.5
	8	第八支会 市民運動会用具点検	体育部長	大会参加者	高	2.0	0.5
	11	第八支会 市民運動会練習	運動会参加者	運動会参加者	中	2.0	0.3
	14	第八支会 市民運動会前日準備	役員	運動会参加者	高	2.0	0.3
	15	第46回第八支会市民運動会	グリーンサイド、ハイホーム住民	運動会参加者	高	7.0	1.0
	21	東青梅2丁目合同会議(第3回)	会長、役員	関係自治会員	中	2.0	0.1
	25	第八支会研修視察打ち合わせ	会長	第八支会内自治会長	低	2.0	0.3
11月	5	第3回2丁目グラウンド・ゴルフ交流戦【団体3位】	GS、HH	関係自治会内住民	中	6.0	0.5
	12	第八支会 グラウンドゴルフ大会	体育部長、会長、選手	地域住民	中	7.0	0.5
	26	東青梅2-1親睦グラウンド・ゴルフ大会	GS、HH、東2-1	関係自治会内住民	高	6.0	0.5
12月	1	第八支会 親睦忘年会	会長	自治会長	中	2.0	0.5
	3	ハイホームもちつき大会	住居者	大会参加者	中	2.0	0.2
1月	13	第八支会新年祝賀会	会長	地域住民	高	3.0	0.3
	24	第八支会 インディアカ大会打合せ会議	体育部長	大会参加者	高	1.0	0.5
2月	25	第33回第八支会インディアカ大会	選手、役員、応援	地域住民	中	7.0	0.5
3月	7	第八支会年間体育行事意見交換会	体育部長	地域住民	中	2.0	0.5
	10	第八支会体育行事反省会	体育部長、会長	体育部長と自治会長	中	2.0	0.5
	22	青梅市立第四小学校卒業式	会長	小学校	中	2.0	0.1

2017年下期活動報告書より「親睦・交流」活動のみ抽出  
 青色塗りつぶしは「受益者が自治会員、マンション住民と考えられる活動」

# 3)福祉、防災が自治会として期待の高い役割であるが、ウェイトが小さい。拡大すべき？

## 課題認識

- 「親睦・交流」と比較して比重が低い（防犯・防災18%、福祉9%）
- 「福祉」は子供参加のイベント（ハイキング、綱引き、球技大会等）が中心。定期的に実施している高齢者ターゲットの福祉活動はない（会長による「要支援者訪問の先進自治会視察」程度）
- 住民の自治会に対するニーズを把握する必要があるのではないか？

## 提案

- 自治会として、参加者を拡大できる取り組みを増やしていくべきでは？
- 福祉/防災でニーズ調査（今年是要支援者宅訪問調査を八支会全域で完了する予定）。親睦から比重を移すことも検討。（ただし、役員負担増の可能性あり）
- 火災、震災時の対応（自治会の非常用備蓄の説明会、防災訓練の実施、等の啓もう活動は関心があるのでは？
- 福祉、特に高齢者対応で、自治会としての取り組みを増やすことで、自治会の役割の認識が高まるのでは？

### 3)補足資料

- 「福祉」に関する活動は、年間8件(前期2件、後期6件)に留まる。
- 内容は子供を対象にしたイベントが主体。高齢者福祉は視察案件のみ。

期 日			活動内容	該当者	内容	受益者	実施主体
前 期	7月	23 日	第47回四小学区球技大会	会長	地域の子供のための球技大会	大会参加者	四小PTA
	9月	30 土	第66回青梅市立第四小学校運動会	会長	地元小学校の運動会に来賓として参加	青梅市立第四小学校	四小
後 期	10月	19 木	第39回青少年球技大会実行委員会	青少年対策委員	11/23青少年球技大会の準備会合	大会参加者	青少対
	11月	3 祝	第八支会ハイキング	青少年対策委員	子供を連れての徒歩遠足	地域住民	青少対
	11月	6 月	要支援者訪問の先進自治会視察	会長	福祉活動視察研修	地域住民	第八支会
	11月	23 祝	第39回青少年球技大会	青少年対策委員、会長	小学生の球技大会	地域児童・住民	青少対
	11月	30 木	親子ふれあい綱引き大会打ち合わせ会議	青少年対策委員	12/10子供綱引き大会の準備会合	大会参加者	青少対
	12月	10 日	親子ふれあい綱引き大会	青少年対策委員、会長	地域の子供のための綱引き大会	大会参加者	青少対

第35期(H29年度)グリーンサイド東青梅自治会活動報告より作成  
「5分野別」分類より「福祉」項目を抽出

# 3)補足資料

- ・ 防災に関する活動は、年間22件(前期13件、9件)

	期 日	活動内容	該当者	内容	受益者	実施主体
前期	5月	11 木 消防団第八分団第1部・第4部消防支援協力金会計会議	会長	第八支会内消防団支援活動	消防団員	第八支会
		14 日 平成29年度青梅交通安全協会第八支部定期総会	会長	交通安全協会の総会（活動報告・役員更新）	環境美化委員会	安協
		18 木 第八支会地区防災対策委員会総会	会長（防災対策委員）	防災対策委員会の総会（活動報告・役員更新）	地区防災対策委員会	地区防
		23 火 第八支会自主防災計画見直し会議（第3回）	会長	独自防災マニュアル作成検討会	地域住民	第八支会
	6月	16 金 平成29年度青梅防火防災協会定期総会	会長	青梅防火防災協会の総会（活動報告）	青梅防火防災協会	防火防災協会
		26 月 第八支会自主防災計画見直し会議（第4回）	会長	独自防災マニュアル作成検討会	地域住民	第八支会
	7月	12 水 第八支会自主防災計画見直し会議打ち合わせ	会長	独自防災マニュアル作成検討会	地域住民	第八支会
		13 木 第八支会地域の安全を守る会総会	会長	地域の安全を守る会の総会（活動報告・役員更新）	地域の安全を守る会	第八支会
		20 木 第八支会防災対策委員会青梅総合防災訓練会議	会長	8/27青梅市総合防災訓練の準備会合	地域住民	第八支会
		21 金 第八支会自主防災計画見直し会議（第5回）	会長	独自防災マニュアル作成検討会	地域住民	第八支会
		8月 27 日 青梅市総合防災訓練	役員、組長他	青梅市総合防災訓練への参加	地域住民	青梅市
	9月	5 火 交通安全講習会	会長	交通安全協会による講習会	地域住民	安協
		8 金 第八支会自主防災計画見直し会議（第6回）	会長	独自防災マニュアル作成検討会	地域住民	第八支会
後期	12月	17 日 東青梅2丁目町内炊き出し訓練	役員	東青梅2-2自治会防災訓練に参加	関係自治会内住民	2-2自治会
		19 火 第八支会内要支援者訪問調査	会長	第八支会内防災・福祉対応	地域住民	第八支会
		28 木 消防団歳末警戒第8分団各部激励	会長	第八支会内消防団支援活動	地域住民	第八支会
		30 土 消防団歳末警戒市長巡視	会長	第八支会内消防団支援活動	地域住民	第八支会
	1月	7 日 消防団出初式、慰労会	会長	第八支会内消防団支援活動	地域住民	第八支会
		18 木 東青梅市民センター避難所運営マニュアル検討会（2回目）	会長	独自防災マニュアル作成検討会	地域住民	第八支会
		27 土 青梅交通安全協会第八支部新年会	会長	交通安全協会新年会	青梅交通安全協会	安協
		31 水 東青梅市民センター避難所運営マニュアル検討会（3回目）	会長	独自防災マニュアル作成検討会	地域住民	第八支会
		2月 22 木 第八支会防災講演会	希望者	八支会内防災士による研修会	地域住民	第八支会

第35期(H29年度)グリーンサイド東青梅自治会活動報告より作成  
「5分野別」分類より「防災」項目を抽出

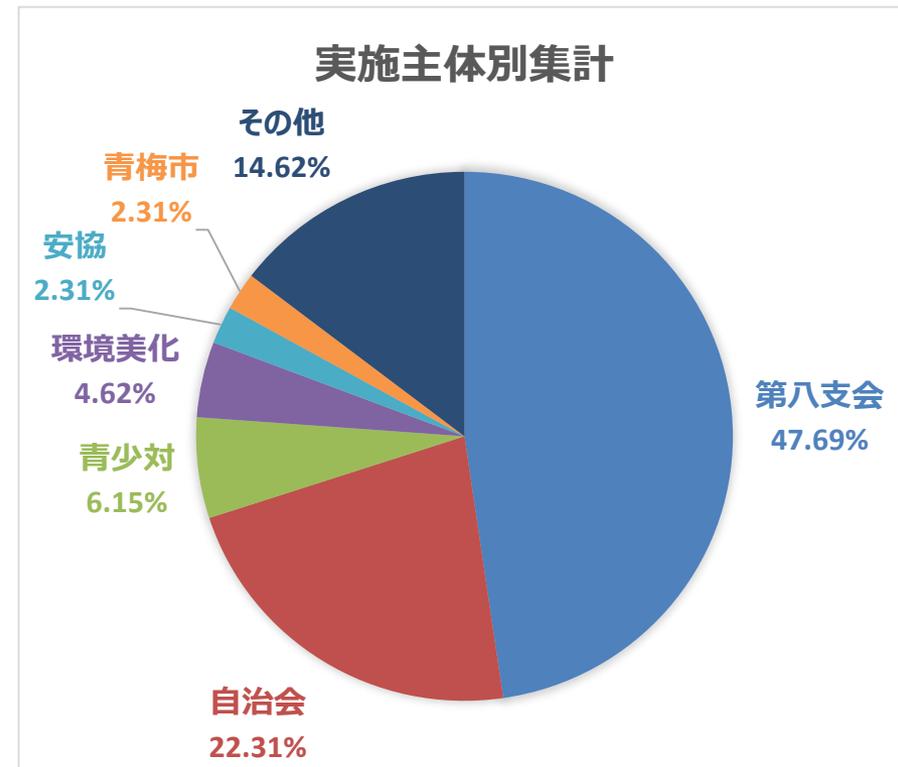
# 4) 第八支会関連の活動が多い。活動の絞り込み、近隣自治会との連携等が考えられるのでは？

## 課題認識

- GS自治会の住民数（青梅市で2番目に少ない）を考慮すると、GS役員の負担は他の第八支会の他の自治会役員と比較して相対的に重いと言える。
- 第八支会関連の活動は48%（参加時間ベース）会議出席等の運営参加、イベント設営・参加の双方に会長が大部分参加。活動時間も長い。
- 会長の負担は重く、自治会運営を維持可能にするためには見直しが必要。

## 提案

- 近隣自治会役員会と連携し、役員の重複業務を分担（代理の積極活用）。
- またはGS自治会に「渉外」担当を置き、会議出席等の連絡業務を分担
- 参加する活動を選択する、絞り込むことはできないか。



## 2. 属性分析

自治会への参加拡大のための課題認識と提案

# 5) 親子世帯への参加拡大には親子世帯のニーズに応じていく必要があるのでは？

## 課題認識

- 親子世帯は10世帯。
- 自治会として、子育て世代への支援が期待されているのでは。

## 提案

- 近隣自治会の子供会へのアクセスがあること、子供関連イベントがあることを周知
- 自治会への参加呼びかけ

住民属性情報

居室数	85	
世帯数	82	100.0%
<b>単身世帯</b>	<b>17</b>	<b>20.7%</b>
うち高齢者のみ	14	17.1%
うち非高齢者	3	3.7%
<b>夫婦世帯</b>	<b>25</b>	<b>30.5%</b>
うち高齢者のみ	13	15.9%
うち非高齢者	12	14.6%
<b>親子世帯</b>	<b>10</b>	<b>12.2%</b>
<b>詳細不明</b>	<b>30</b>	<b>36.6%</b>
空き室	3	3.7%

高齢者がいる世帯	47	57.3%
高齢者のみ世帯	27	32.9%
高齢者が同居世帯	20	24.4%

65歳以上の人数	63
男性	29
女性	24

## 6) 高齢者世帯の参加も検討できるのでは？

### 課題認識

- 福祉、防災では高齢者へのサポートが重要で、高齢者側も自治会の役割に期待があるのでは。

### 提案

- 高齢者にも自治会の機能と役割を説明し、参加を呼び掛ける。
- 役員参加で自治会に高齢者の活躍の場を作る。例えば書記、事務（青梅市、第八支会等への提出資料作成）は、負担は少ない？

# 7) 中高生がボランティアとして自治会活動に参加できないか？

## 課題認識

- 現状の自治会役員負担の軽減、子供世帯の自治会参加呼びかけを念頭に、中高生にボランティアとして自治会活動に参加してもらうことはできないか。

## 提案

- 学校での評価に反映されることが大きな動機付けとなりうる（参加した生徒は、活動内容を自治会長が学校に報告する等）。
- 学校側に働きかけができないか。

# 8)ターゲットを絞り込むことで、自治会員拡大が図れるのでは？

## 課題認識

- 自治会参加拡大のため、ターゲットを絞り込むことで効果を上げることができるのではないか。
- ターゲットは、属性に加え、イベント参加実績等が参考になるのでは？
- その際には、ターゲットのニーズを意識した勧誘活動が必要。
- 他には自治会ニーズを質問するアンケートを実施。

## 提案

- 勧誘、アンケート実施に際して利用できる、自治会活動の説明資料を作成
  - プロボノチームにて、自治会に加入を呼びかえるマンション住民配布用のチラシ及び各役員の業務内容説明資料を作成済

### 3. 財政分析

財政上の問題はないことを見る化

# 9) 新規参加呼びかけのため、自治会財政の見える化も行った方が良いのでは？

## 課題認識

- 自治会財政は、活動に応じて補助金を受領しており、準備金に余裕もあるため懸念はない。
- 新規参加呼びかけの参考として、財政状況を示しておくことは有益

## 提案

- 財政に懸念はないことを示す資料を作成
  - プロボノチームにて、自治会財政状況を示す分析を実施、資料にとりまとめ（済。右記）

(単位：円)

		a	b	c	
	項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
1	歳入合計	478,500	455,667	568,167	
2	繰越金（前年度より）	547,822	508,373	427,145	
3	総合計	1+2	1,026,322	995,312	
4	歳出合計	517,949	536,895	469,336	
5	予備費（次年度へ）	508,373	427,145	525,976	
6	総合計	4+5	1,026,322	995,312	
7	歳入/歳出比率	1÷4	-7.6%	-15.1%	21.1%
8	純歳入（歳入－歳出）	1-4	-39,449	-81,228	98,831
9	純支出／繰越金	8÷2	-7.2%	-16.0%	23.1%

## 4. 自治会役員会運営

新たな取り組みのためになすべきこと

# 10) 役員新メンバーをどう増やしていくか？

## 課題認識

- 自治会参加、特に役員としての参加を呼び掛けるためには、次の対応が必要と考えられる。
  - ✓ 現在の活動を維持可能な水準まで引き下げる検討
  - ✓ 会長の負担軽減のための方策
- この対応を踏まえ、役員の担当業務を文書化し、役員としての負担が明確になるようにしておくべき。
- これらにより、役員会への参加に関心を持つ方々が、役員は合理的な負担であることを明確に認識することができる。
- また役員間の業務の偏りを是正し、新規参入者が見ても維持可能な水準を追求すべき。

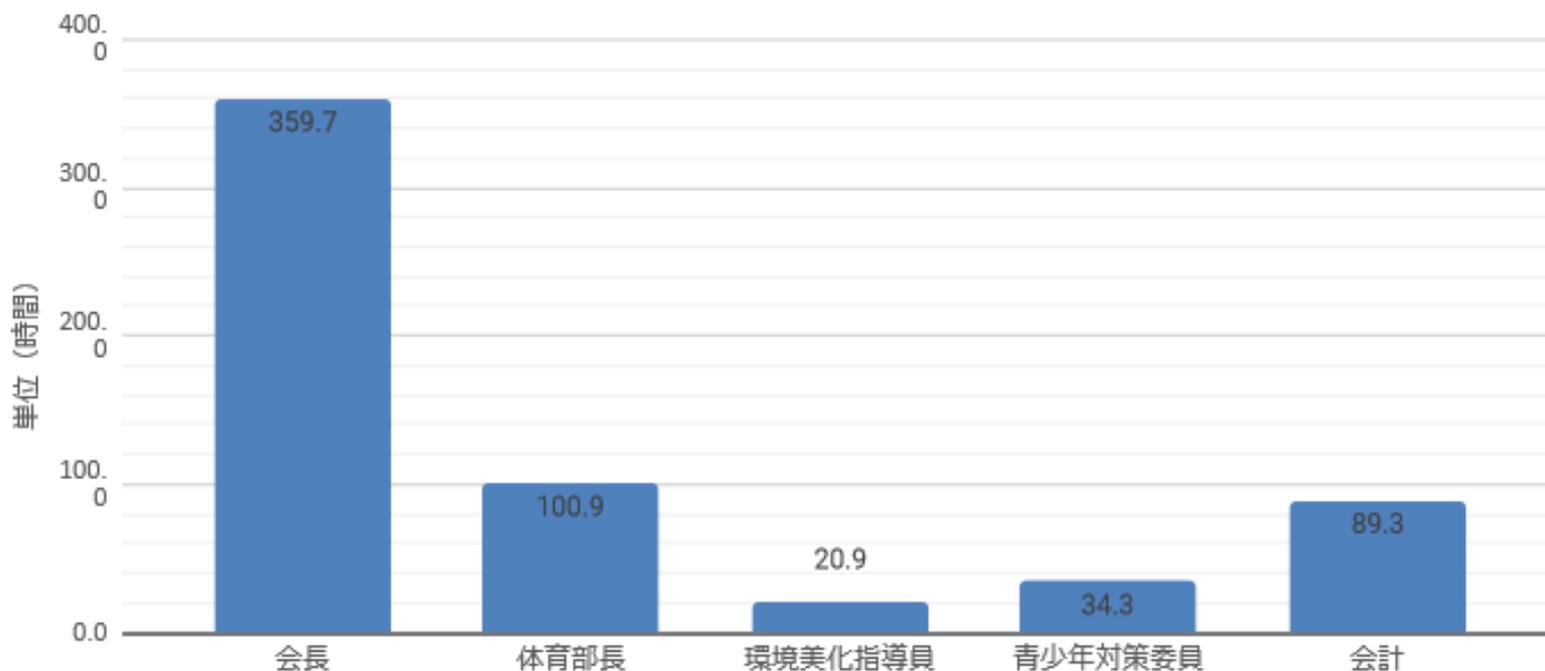
## 提案

- 「現在の活動を維持可能な水準まで引き下げる検討」、「会長の負担軽減のための方策」については本資料にて提案済。
- 自治会活動と各役員の仕事を見える化した資料を作成。
  - 自治会にて役員分掌を作成
- また自治会への参加拡大を呼び掛ける資料作成。
  - 自治会参加を呼びかけるチラシ（案）を作成済
  - 各役員の業務内容を説明する資料（案）も作成済

# 10) 補足資料

- 役員別の業務時間は下表のとおり（2017年度の活動報告をベースに、活動報告に現れない時間等を一部補正）。
- 役員共通の活動時間（63.7時間）は除いている。

## 役員別の業務時間（活動報告を一部補正）



(注) 役員共通の業務時間は除く